

神栖市「市民活動支援センター」は、市民活動をサポートいたします。

興味のある方は、気軽にお立ち寄りください！

発行元：神栖市市民活動支援センター



登録団体活動紹介

フレンズモニカ

♪ ハーモニカの魅力を届けたい♪



代表
鈴木 忍さん

■ハーモニカとの出会い

鈴木さんが土手治いを散歩中、ハーモニカを吹いている人を見かけ、その素敵な音色に感動し、自分も吹いてみよう！と63歳で始めました。その後、フレンズモニカに入会し4年で人に教えるまでになり、現在は会の代表として活動しています。

■主な活動

現在、会員数は10名で、主に平泉コミュニティセンターで週1回の練習や定期演奏会、市の音楽発表会への参加など、地域に密着した活動を精力的に続けています。



平泉コミュニティセンターでの練習の様子



音符を数字に置き換えた楽譜

■今後に向けて

フレンズモニカは、令和6年5月に二十五周年と大きな節目を迎え、かみす防災アリーナで単独演奏会を開催しました。今後も三十周年に繋がるよう活動していきます。また、「今日の演奏は良かったね」と仲間と話す瞬間にやりがいを感じます。これからも楽しく公平に音楽を作りあげたい。そのためにも後継者を育てたいです。10月26日には、神栖市芸術祭の音楽発表会へ参加する予定です。ぜひ、私たちの演奏を聴いてください。



ハーモニカは
サイズ違いを多数使用

■メンバーの声

- 吹いていて難しいけれど楽しい。
- 1曲の演奏で何個もハーモニカを持ち替えたり、他の楽器とは違い、息を吸う時も音を出したりと大変ですが、腹式呼吸も鍛えられて健康的です。
- やはり難しいけど、仲間と吹いていて楽しいし、やりがいがあります。

■取材を終えて

鈴木さんを中心にメンバーみんなで作り上げるハーモニカとハーモニカ独自の音色に感動しました。演奏会という目標に一致団結して練習に取り組み、皆さん一人ひとりの活動意欲を感じました。
・鈴木さんのハーモニカ愛、仲間と奏でる低音だけと優しい音色、また今後の目標に向けて取り組む意欲がひしひしと伝わってきました。今後の活躍からも目が離せません。
(取材：清末・中野)



🔪 保護司として12年活動を続けている池田さんにインタビュー 🔪



代表 池田 明さん

☆保護司って？

保護司は、犯罪や非行をした人の社会復帰のサポートや、犯罪や非行を予防するため地域での啓発活動に努めるなど、地域社会に大きく貢献している民間のボランティアです。

☆保護司になったきっかけは？

地域の保護司の方から後任を頼まれ、世の中に奉仕したいという強い気持ちもあり任を受けました。

☆どんなことをしてるの？

主に2つの活動があります。1つ目は、処遇活動として保護観察があります。罪を犯してしまった人と月2回ほど面接し、本人の心境を聴き、生活面での助言や就労の援助を行ない、立ち直りを後押ししています。心を開いてもらうために毎回初めて会うつもりで丁寧に接することを心がけています。2つ目は、地域活動「社会を明るくする運動」（写真下）として毎年夏に祭りや花火大会での防犯パトロール（写真左）や啓発活動などを行なっています。



☆活動して感じたことは？

このボランティアは、自分や家族が健康でないと続けることができないので、体調管理に気をつけなければいけないと感じました。保護司会に入ってよかったことは、考え方や社会経験も違いますが、「地域に貢献したい」という思いをもった仲間たちに出会えたことです。

☆取材を終えて

誠実で優しく気さくな池田さんの人柄に接すると、どこか安心感があり頼りになる「地域のお父さん」のように感じました。報酬の出ないボランティアにも関わらず、自らの大切な時間を削ってでも更生を支えていくことは、並大抵のことではないと思いました。（取材：熊倉・中野）

新規登録団体紹介・活動内容

「はいたっち」代表：増田 文

- ・ 母と子の触れ合い遊び、制作
- ・ 親子の絆を深める支援活動



「ソニアブラス」代表：佐野 収

- ・ コンサートの開催
- ・ 地域文化祭への参加



©神栖市

神栖市市民活動支援センター

- ★休館日 : 毎週月曜日 ※年末年始（12月29日～1月3日）
- ★住所 : 〒314-0146 神栖市平泉2751-2（平泉コミュニティセンター2階）
- ★連絡先 : ☎0299-77-8725 fax0299-77-8726 📧ksc2009@intio.or.jp